

第24回市民との意見交換会・報告書（城北地区）

開催地区：城北地区	開催日時：令和3年11月17日（水） 18時00分 ～ 19時00分
担当班：第1班（出席議員）讓矢 隆、石田典男、樋川 誠、原田俊広、吉田恵三、内海 基／（班外）清川雅史	
開催場所：城北コミュニティセンター	
参加人数：男性 4名、女性 0名、合計 4名（うち班外議員 名）（他自治体等傍聴者 名）	
<p>1. 議会報告、市政全般についての総括</p> <ul style="list-style-type: none">・雪対策、道路や側溝の整備など暮らしに身近な意見が多かった。・市道幹Ⅰ—6号線及びその周辺の道路整備に伴い、利便性が向上し交通量が増え人の流れが変わってきているため、整備と併せて安全対策も検討してもらいたいという意見が共感を得ていた。・事前に意見聴取をしたためか、資料を持参で来ていただき、現地調査箇所の確認等がしやすかった。	

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
会津道路メンテナンス協同組合とはどういった組合なのか。	本市の除雪を請け負っている業者を中心に組織された組合で、本市の排雪については一括して会津道路メンテナンス協同組合に委託している。	○	①		雪害対策
歩道の除雪がされていないので車道を歩いている。子どもたちの安全を守るため歩道の除雪は重要と考えるが、歩道の除雪状況はどうなっているのか。	歩道についても委託して除雪を行っているが、通学路など通行の多い路線が優先で、全ての路線にまでは至っていない。	○	①		雪害対策
私自身、身近な歩道については除雪しているが、ボランティアでは難しいと考える。有償で地域などに委託してはどうか。	ご意見として伺う。	○	②		雪害対策
市道幹Ⅰ-6号線の交通量が増えてきている。平成28年6月に点滅信号の設置の要望書を提出している。市道幹Ⅰ-6号線について整備してもらうことは大変ありがたいが、安全対策もしっかりやってほしい。	後日、現地調査をし、事後報告する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P5に記載)	交通安全
市道町3-50号線沿いの側溝が一部整備されていない。雪が降ると境目が分からなくなり、脱輪する車両もある。交通量も増えているので、側溝整備をしてもらいたい。地元の人気は付けて走るが、通り抜けに利用する他の地区の人は分からないので危ない。	担当課では、要望提出時と比べ交通量などの事情が変わってきているのであれば、新たに要望を出すことも検討してはどうかと言っていた。ただ、側溝の補修だけでなくふた掛けをして道路の拡幅も含めた要望となると、雪捨て場に困るとか、整備されることによって余計に交通量が増えることも想定されるので地域の方と協議して検討してほしい。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P6に記載)	側溝

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
道路の通り抜けに利用されるのは石堂町だけではなく、どこにでも言えることだと思うので全体的にみて検討してもらいたい。	政策討論会第4分科会で、これまでの市民要望の精査をし、優先度について市民に分かりやすく説明できる仕組みづくりについて研究を始めている。	○	①		道路 側溝
火事で焼けてしまった場所に建築基準法違反の建屋を建てて住んでいる人がいる。安全面や衛生面で近所の人にも不安を抱いている。行政に相談しても手が出せないでいる。	後日、現地調査し担当課に確認する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P7に記載)	防災・安全
議会との意見交換会で必ず雪の問題が出る。雪が終わった時期に雪対策をテーマにシンポジウムや意見交換会ができないか。	意見として伺う。	○	②		雪害対策
高齢者の住宅の除雪を個人的にボランティアをしている。	福祉除雪や間口除雪など、町内で請け負って除雪することで予算が付く制度がある。	○	①		雪害対策


○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
星野呉服店の前の歩道に雪が固まってしまっていて片すことが出来ず、行政に頼んで対応してもらったが片したようは見えなかった。歩道の除雪はどうなっているのか。	1400km以上ある市道のうち、歩道の除雪は100kmほどしかない。除雪をしている場所と通学路がマッチしているかは検証が必要である。ロータリー車で歩道除雪をしているとどうしても交差点に雪がたまってしまうので、直営の部隊で雪山を撤去する仕組みは出来ている。さまざまなことを検証しながら改善している。ちなみに、令和2年から夜中のパトロールを民間に委託している。このことによってコストが削減できるかなどの検証が始まっている。また、扇町では路線別ではなくエリアで委託している。今年度は扇町と松長で除雪の配車からパトロールも含めて全面委託をし、効率化やコスト削減につながるかを検証していく。	○	①		雪害対策


市民との意見交換会・事後処理報告書

城北地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 市道幹 I - 6 号線への点滅信号の設置について (P 2)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 市道幹 I - 6 号線の交通量が増えてきている。平成28年6月に点滅信号の設置の要望書を提出している。市道幹 I - 6 号線について整備してもらうことは大変ありがたいが、安全対策もしっかりやってほしい。</p> <p>【事後処理結果】 ○11月18日に現地調査を実施した。</p> <p>○市道幹 I - 6 号線の整備に伴う安全対策についての担当課の見解（道路課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会津若松駅前都市基盤整備の検討において、警察や交通工学の専門家との協議の中でも、市道幹 I - 6 号線を通る交通量増大を抑制する措置を図る必要があると意見をいただいております。駅前周辺の道路形状や対策と併せて、いただいた要望を踏まえ、通過交通の抑制対策について検討を進めていく。 <p>○市道幹 I - 6 号線の整備に伴い交通量の増加しているため、今後も安全対策について注視していく必要がある。</p>	

市民との意見交換会・事後処理報告書

城北地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>2. 市道町3-50号線沿いの側溝整備について (P 2)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 市道町3-50号線沿いの側溝が一部整備されていない。雪が降ると境目が分からなくなり、脱輪する車両もある。交通量も増えているので側溝整備をしてもらいたい。</p> <p>【事後処理結果】 ○11月18日に現地調査を実施した。 ・市道幹I-6号線や市道町3-83号線など周辺の道路が整備され、交通量が増えたことに伴い、抜け道として利用する車両が増えている現状がある。</p> <p>○担当課の見解（道路課） ・当該道路は幅員もあり、側溝の上流の雨水幹線接合部において、溢水対策の整備もされていることから優先順位としては高くはない。交通量の増加など状況を見ながら検討していく。</p>	

市民との意見交換会・事後処理報告書

城北地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>3. 建築基準法違反の建物について (P 3)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 火事で焼けてしまった場所に建築基準法違反の建屋を建てて住んでいる人がいる。安全面や衛生面で近所の人でも不安を抱いている。行政に相談しても手が出せないでいる。</p> <p>【事後処理結果】 ○11月18日に現地調査し、担当課である危機管理課に現状を確認した。</p> <p>○市の見解（危機管理課） ・違法建築物については、これまでも再三にわたり指導してきたが、実行されていない。今後も当該建築物の解体撤去を行うよう指導していく。 ・住民環境の改善についても、協議の場を設け指導してきた。しかし、規制する法律等がないため、強制力を持って改善を求めることが困難であることから、自主的な改善をお願いしてきた。今後も関係課等で連携し、引き続き指導していく。</p>	